

2021年度 第28回 和歌山県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

大会規定

競技方法

- 1) 競技形式は以下の通りとする。
 - ①: サンライズ1部、2部参戦チームを除く全チームを2グループ(グループA、B)に分け予選ラウンドを行う。
 - ②: 予選ラウンド各グループ上位2チームは、決勝ラウンドに進出する。
 - ③: サンライズリーグ2部参戦チームは、決勝ラウンドから参加する。
- 2) ルールは(公財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2019/2020」による。
- 3) 競技時間は、70分(ハーフタイム10分)とする。

決勝ラウンドにおいて競技時間内に勝敗の決まらない場合は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。
- 4) 予選ラウンドの順位決定は以下の通りとする。
 - ①: 勝点は、勝利=3点、引き分け=1点、敗戦=0点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②: 勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
 - ③: 得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
 - ④: ③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引き分けの場合は抽選とする。
- 5) 警告・退場
 - ①: 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律フェアプレー委員会にて決定する。大会規律フェアプレー委員会は和歌山県クラブユースサッカー連盟会長、理事長、審判担当理事に和歌山県サッカー協会3種委員長を加えたメンバーで構成する。

本大会と「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会関西大会」は懲罰規定上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会関西大会」において順次消化する。また、それに該当しない出場停止処分は直近の公式戦で消化する。
 - ②: 予選ラウンドにおける警告処分は以降の試合に持ち越さないものとする。

ただし、予選ラウンドにおける出場停止処分が未消化の場合は次の試合に持ち越され適用される。
- 6) 選手登録

予選ラウンド第1節にJFA選手登録ページ(カラー写真入り、背番号順)のコピーと選手登録用紙(エントリー表)を提出し、和歌山県クラブユースサッカー連盟印、もしくは連盟が指定した印鑑が押された選手登録用紙(エントリー表)またはそのコピーを使用する。

選手登録用紙(エントリー表)は試合開始30分前までに会場本部へ1部提出する。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち9名までの交代を認める。

特に規定のない場合は「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会関西大会」の規定に準ずる。
- 7) ユニフォームは、正・副の両方を用意すること。ユニフォームの前面・背面にはエントリー表に登録され

た選手固有の番号を付けること（GKを含む）。

その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準ずる。

- 8) 試合において、出場する選手は日本サッカー協会が発行する電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる用意をしておくこと。
- 9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律フェアプレー委員会にて決定する。
- 10) ベンチへの入場はエントリー表に登録されたスタッフ5名以内（順位付）、選手20名以内とする。
選手がスタッフとしてベンチ入りする場合は、出場選手と明確に判別できる服装をし、アップに参加させないこと。
- 11) 試合開始時に選手が8名に満たないチームは棄権とみなす。
棄権があった場合は当該チームの0-5の敗戦とする。
これによってすでに行われた試合にさかのぼることはしない。
- 12) 試合終了後の相手ベンチ、観戦者への挨拶は行わない。
- 13) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を選手、スタッフ及び保護者に周知徹底し、遵守する。